

岡崎民報

13. 4. 11
No. 1143

岡崎市広幡町一の一
Tel 23の3337
Fax 21の0712
日本共産党岡崎市委員会

医療 福祉施設が民間委託に (仮称)子ども発達センターを PFIで建設予定

岡崎市では 福祉の村に(仮称)子ども発達センターを建設する計画ですが、建設に当たり、設計、建設、維持管理までの15年間を一括して企業に発注するPFI方式を導入しようとしています。

3月議会内で内田市長は「福祉の村にしようがい児及び気になる子に対する『相談・診療・療育機能』を有する(仮称)子ども発達センター」を整備していくが、PFI手法で行うために特定事業者を募集等をしていく」と所信表明で発言しました。

発達しようがい児の相談・診

F I手法についてまったく論

突然のPFI提案

この間「福祉の村基本構想」
「策定委員会」などの中ではP

福祉の村には……

「福祉の村」には、「清楽荘」(昭和49年建設)から「にじの家」(平成13年建設)まで10施設が作られ、総定員200人以上に障がい福祉サービスが提供されています。しかし、老朽化やニーズの多様化、また発達しようがい児に対応できる総合的な施設にするため、平成21年度基本構想が策定されました。清楽荘については、多くの市民から存続を望む声が出ています。

PFIとは

PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)とは、設計、建設から長期間の運営、維持管理などを一括してSPC(PFI実施のためにいくつかの企業が合同で立ち上げた企業体)に委託し、市は、分割して、建設費・維持管理費を支払うため、一時に多額の費用が不必要となります。しかし、SPCの代表企業が大手ゼネコンの場合が多く、地元の企業が参入しにくく、削減経費の多くが、人件費となります。

議されてきませんでした。

市民の音が反映されにくい げんき館

岡崎市のげんき館は、平成20年、県下初のPFI方式で建設されました。建設・維持管理・運営をSPC(特別目的会社)大成建設・シンコースポーツ・丸ヨ建設・日本水泳振興会・学校法人安城学園・タスク・フォース)各分野の参加で共同運営を行っています。

げんき館利用者からは、「脱衣場の掃除や運営方法に意見があっても市直営とちがってなかなか声が届きにくい」また近隣住民からは、「夜の照明が明るすぎる」「夜遅くまで話し声やボールの音がうるさい」等の要望が聞こえてきます。なか

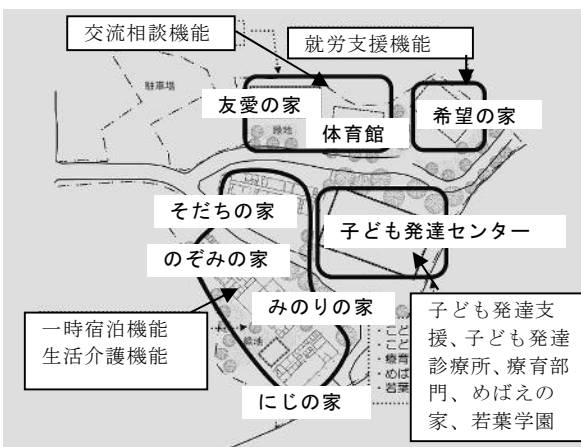
なか改善されていません。

福祉の村、子ども発達支援センターは医療・福祉の施設であり、企業の目的である「利潤」を生み出すものではないため、全国では、高知医療センターのPFIは5年で破綻し、葛飾区では「保健所・子ども総合センター」「図書館・リサイクルセンター」での導入を断念しています。

利益よりも 要求にあったサービスを

日本共産党市議団は、福祉分野でもうけを追求するものではなく、要求されるサービスを提供されるよう公は努力すべきであり、福祉分野にPFIを導入すべきではないと質問してきました。

市の試算によれば、従来の建設・運営方法と、PFI手法の場合の費用は、15年間で6%、2億円程度安価になると議会で答弁されていますが、年間にすれば、1400万円です。安上がりの追求ではなく、障がい者や家族にとって使いやすい、よりよい施設となるようにすべきです。



消費税導入から25年

消費税増税ストツツ

怒りの消費税宣伝

消費税の導入から丸25年が経過しました。毎年4月1日は、全国で「怒りの宣伝行動」が行われます。

消費税をなくす岡崎の会も、毎年殿橋のたもとで、宣伝行動をおこなっています。

この日もお花見の人たちに、消費税増税中止を訴える宣伝と署名行動が行われ、一時間で40筆の署名が寄せられました。



全地形型車両 総務省から配備 本場に必要? 経費は岡崎市持ち

3月29日、岡崎市に緊急消防援助代謝量として、全地形対応車両とそれを運搬する搬送車(全国で各1台)資機材搬送車(東京都以外の道府県各1台)が総務省より貸与されました。

下写真のように、キャタピラ一式で、がれき、1.2mの水深、雪上、溝、段差などを走行できます。乗車人員は2名。全国すべての地域に、消防庁の命令で出動され、専用搬送車に乗せて運びますが、基本的に乗務は岡崎市の職員が行い、車両の

日常的維持管理費は岡崎市の財政で行います。

昨年4月5日に、9765万円です。国内で点検業者があるのかも未定です。

岡崎市に配備された理由は、日本のほぼ中央に位置し、高速道路などを使って東西どちらでも移動できるという利便性からとのこと。(東海愛知新聞) 岡崎市には各県一台の支援車(2011年)と資機材車(今

回同時)も配備されています。

最高10名

まで乗車でき、南海トラフ巨大地震を想定すれば、必要も感じますが、総務省が指定して配置する以上、本来は維持管理費も国が持つべきです。



SNS・・・ ツイッターとフェイスブック ホームページ・・・



党県原発ゼロ 対策部長

もとむら 伸子

さまざまな人とすぐに友達になって気軽に意見交換でき、情報がどんどん入ってくるツイッターやフェイスブック、そしてホームページを楽しみながらやっています。

先日、うれしいメッセージが届きました。「もとむらさんにお伺いしたいことがあります。日本共産党に入党したいのですが、どのようにしたら良いのでしょうか?」

私はさっそく返事を送りました。「とても光栄です。日本共産党の綱領と規約に賛同していただくことが一番大事です。そして大切なことが4つあります。①しんぶん赤旗を読む②支部会議に出る③学習に努める④党費(収入の1%)を納める。入党時に300円も必要です」

すぐに「ありがとうございます。日本で唯一の革新政党であり、政党助成金を受けない市政に本物の清廉な姿を見ました。『赤旗』はすぐに購読を申し込みます」と返事をいただきました。

SNSで少しずつ日本共産党を理解して下さる方が増えている気がします。

あと3ヶ月。精一杯日本共産党の魅力を発信し、交流していきたいと思います。

岡崎の市議会シリーズ① 議会基本条例と議会報告会

全国ではの285議会(20道府県、6政令市、169市、90町村)が、議会基本条例を制定しています。岡崎市もその一つです。

実態の伴わない

岡崎市の基本条例

岡崎市の議会基本条例には、「市民の福祉向上に寄与するため、議会の活性化を図り」「市民の皆さんの意思を反映した開かれた議会を目指す」「市民に対し積極的な情報の発信を行う」「積極的な発言、議論等を行う」

	議会基本条例	議会報告会
岡崎市	○	×
豊田市	○	○
安城市	自治基本条例	
刈谷市	検討中	
西尾市	検討中	
知立市	○	○
碧南市		
高浜市	○	○
みよし市		
幸田町		

「議員の資質向上」などを掲げながら、実際には、

議員の質問時間の制限や、非公開の代表者会議、議会報告会の未開催など、条例の意義に反しています。 他市の実施状況はどうでしょうか。

左の表は、西三河各市の議会基本条例の制定状況と、議会報告会の開催状況です。

議会報告会の開催を

岡崎市以外の条例制定自治体では、すべて議会報告会を行っています。

岡崎市議会も、市民の意見を真摯に聞き、議会での活動を広く市民に理解してもらうためにも、議会報告会の開催は急務です。

日本共産党演説会

6月1日(土) 午後2時～甲山会館 弁士:もとむら伸子 衆議院議員 佐々木憲昭